

# Windows11 24H2 で追加された「Windows で保護された印刷モード」に関する重要なお知らせ

東芝テック株式会社  
2024 年 10 月 21 日

平素は、東芝テックバーコードプリンタをご愛用頂き、ありがとうございます。

Microsoft 社より 2024 年 10 月 1 日に Windows11 24H2 をリリースしましたが、このバージョンで追加された「Windows で保護された印刷モード」機能に関する注意事項についてお知らせします。

条件：

Windows11 24H2  
「Windows で保護された印刷モード」が有効

対象：

東芝テック製バーコードプリンタ用プリンタドライバ  
(動作確認は、プリンタドライババージョン Ver2023.3 M-0 で確認しました。)

現象：

「Windows で保護された印刷モード」を有効にすると、追加していたプリンタが削除されます。

お願い事項：

「Windows で保護された印刷モード」は、「オフ」のままお使いください。  
※初期設定は「オフ」です。

「Windows で保護された印刷モード」を有効にしてしまった場合は、「オフ」に設定を変更して、プリンタを再度追加してください。(プリンタドライバのインストール自体は不要です)

詳細：

設定の「Bluetooth とデバイス」→「プリンターとスキャナー」画面を開きます。

以下の画像が、「Windows で保護された印刷モード」がオフの状態です。

※Windows の初期設定は「オフ」です。



「Windows で保護された印刷モード」がオフの状態であれば、プリンタは通常通り使用できます。

「Windows で保護された印刷モード」が有効状態。



東芝テックのプリンタが削除されます。  
もともとインストールされている「Fax」や「OneNote」「Microsoft XPS Document Writer」も削除されます。

有効状態

もし「Windows で保護された印刷モード」を有効にした場合、以下のメッセージを表示します。

